

2025年12月12日

各 位

不動産投資信託証券発行者名

東京都港区新橋一丁目18番1号
日本リート投資法人
代表者名 執行役員 岩佐 泰志
(コード番号: 3296)

資産運用会社名

SBIリートアドバイザーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩佐 泰志
問合せ先 財務企画本部
キャピタルマーケット部長 松本 美由紀
(TEL: 03-5501-0088)

CDP 気候変動プログラム初参加に関するお知らせ

日本リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、CDP 気候変動プログラムに初めて参加し、2025 年の評価において「B」のスコアを取得しましたので、お知らせいたします。

記

1. CDPについて

CDP は、世界で唯一の独立した環境情報開示システムを運営する国際的な非営利団体です。2025 年は、22,100 社を超える企業が CDP のプラットフォームを通じて情報を開示し、そのうち 20,000 社がスコアを付与されています。

CDP では、厳密かつ独自の評価基準を適用して、情報開示の品質、リスクの認識度、環境の管理、ベストプラクティスの根拠を評価しています。CDP は TCFD フレームワークと完全整合し、世界最大の環境データセットを保有し、そのスコアリングシステムは、ネットゼロ、サステナブル、アースポジティブな世界経済への進歩を加速しようとする投資家や調達チームに、広く利用されています。2025 年には、運用資産総額 127 兆米ドルにのぼる 640 の機関投資家が、環境へのインパクト、リスク、機会に関するデータの収集を CDP に要請しています。

CDP 評価の詳細については以下のウェブサイトをご参照ください。 <https://www.cdp.net/ja>

2. CDP 評価の結果について

CDP 評価は、リーダーシップレベル (A、A-)、マネジメントレベル (B、B-)、認識レベル (C、C-)、情報開示レベル (D、D-) の 8 段階で付与されます。

本投資法人は、2025 年評価において初めて CDP に参加し、「B」スコアを取得いたしました。



3. 今後の方針

本投資法人は、今後も「サステナビリティ方針」に基づき、積極的に ESG の視点を取り込むことが本投資法人の基本方針である「収益の成長性と安定性を重視し、投資主価値を最大化すること」の実現に寄与するものと理解し、保有物件に対し環境・省エネルギー対策やエネルギー利用の効率化に取り組み、環境への配慮と環境負荷低減に向けて対応を進めてまいります。

以上

※本投資法人のホームページアドレス：<https://www.nippon-reit.com/>